



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月25日

上場取引所 東

上場会社名 野崎印刷紙業株式会社

コード番号 7919 URL <http://www.nozakiinsatu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野崎 隆男

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 夏苺 崇

TEL 075-441-6965

四半期報告書提出予定日 平成28年11月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	7,818	△8.5	47	△78.3	45	△79.3	△20	—
28年3月期第2四半期	8,549	10.5	221	—	220	—	117	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △35百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 127百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△1.24	—
28年3月期第2四半期	6.69	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	12,738	3,890	29.4	224.81
28年3月期	13,029	3,982	29.5	230.90

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 3,757百万円 28年3月期 3,847百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,900	△3.0	200	△62.3	198	△62.4	120	△39.9	6.92

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	21,460,000 株	28年3月期	21,460,000 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	4,747,242 株	28年3月期	4,797,212 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	16,705,638 株	28年3月期2Q	17,537,837 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の一部に改善が見られ、国内景気は緩やかな回復基調が続いているものの、株式市場の低迷や円高などにより企業業績は伸び悩み、経済状況の先行きは不透明で、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境の中、当社グループの生産部門では、更なる効率化と生産力の向上を図るため、製造ラインの増強・改修を行い、併せて品質向上へのこだわりを軸にした設備投資を持続的に行ってまいりました。一方、営業部門では、付加価値の高い製品を提供し、他社との差別化を図り、企業理念である「お客様の要望に+αでお応えする」提案型営業を積極的に展開しましたが、市場の縮小に加え受注競争の激化による販売価格の低下などから収益は低調に推移いたしました。

また、期初に計画いたしておりました生産・物流部門の集約事業に関連した固定資産除却損を第2四半期において46百万円計上いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は78億18百万円（前年同期比8.5%減）となり、営業利益は47百万円（前年同期比78.3%減）、経常利益は45百万円（前年同期比79.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は20百万円（前年同期は1億17百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

なお、当社グループは、印刷事業セグメントのみであるため、事業部門別の売上概況を示せば、次のとおりであります。また、利益については管理上、部門別には把握しておりません。

## ①商業印刷部門

当部門のカタログ・パンフレット類の商業印刷は製造業からの受注が回復し、当社の技術を活かした美術印刷物も受注が伸び堅調に推移したことなどから、この部門全体の売上高は9億91百万円（前年同期比8.0%増）となりました。

## ②包装資材及び紙器、紙工品部門

当部門の紙器は、受注競争による価格の低下により減少し、包装紙や紙袋につきましても小売業の販売不振の影響で減少となり、この部門全体の売上高は43億98百万円（前年同期比12.8%減）となりました。

## ③情報機器及びサブライ品部門

当部門のタグ・ラベルは、価格競争の影響を受け受注が減少し、情報機器類もお取引先の設備投資減退により減少したことなどから、この部門全体の売上高は20億72百万円（前年同期比7.1%減）となりました。

## ④その他の部門

当部門の取次品は、販売価格の修正が奏功し、この部門全体の売上高は3億55百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億91百万円減少の127億38百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ7億36百万円減少の52億74百万円となりました。これは現金及び預金が5億52百万円、受取手形及び売掛金が2億62百万円減少したことなどによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ4億45百万円増加の74億64百万円となりました。これは建設仮勘定が3億7百万円、機械装置及び運搬具が2億8百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億99百万円減少の88億48百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ91百万円減少の38億90百万円となりました。

これらの結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べ6円9銭減少の224円81銭となり、自己資本比率は29.4%となりました。

## キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は10億40百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億13百万円減少しております。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は、97百万円（前年同四半期は6億15百万円の増加）となりました。これは減価償却費3億25百万円、売上債権の減少2億56百万円等資金が増加したものの、仕入債務の減少3億80百万円等資金が減少したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は、7億23百万円（前年同四半期は5億55百万円の減少）となりました。これは定期預金の減少1億39百万円等資金が増加したものの、有形固定資産の取得8億62百万円等資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は、4億7百万円（前年同四半期は8百万円の増加）となりました。これは長期借入金の返済3億60百万円等資金が減少したものの、長期借入れにより8億円資金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の業績予想につきましては、平成28年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,592,394	1,040,143
受取手形及び売掛金	2,885,274	2,622,993
商品及び製品	840,308	875,490
仕掛品	367,581	383,556
原材料	156,656	172,605
その他	189,028	200,850
貸倒引当金	△20,148	△21,192
流動資産合計	6,011,094	5,274,447
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,538,557	1,502,929
機械装置及び運搬具(純額)	2,559,832	2,768,059
土地	2,146,830	2,147,212
建設仮勘定	120,324	427,798
その他(純額)	117,134	112,200
有形固定資産合計	6,482,677	6,958,200
無形固定資産	41,751	40,463
投資その他の資産		
投資有価証券	276,848	250,791
繰延税金資産	103,569	103,541
その他	119,003	116,894
貸倒引当金	△5,201	△5,638
投資その他の資産合計	494,219	465,589
固定資産合計	7,018,648	7,464,254
資産合計	13,029,743	12,738,701

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,855,618	4,476,389
短期借入金	912,320	906,590
未払法人税等	104,369	25,736
賞与引当金	150,385	125,568
P C B 処理引当金	—	7,186
その他	666,088	484,007
流動負債合計	6,688,781	6,025,477
固定負債		
長期借入金	1,782,770	2,257,600
役員退職慰労引当金	76,648	77,354
P C B 処理引当金	—	251
退職給付に係る負債	11,347	12,267
長期末払金	410,812	398,002
その他	77,151	77,285
固定負債合計	2,358,729	2,822,762
負債合計	9,047,510	8,848,240
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,570,846	1,570,846
資本剰余金	869,384	858,850
利益剰余金	2,526,024	2,439,260
自己株式	△1,178,701	△1,157,163
株主資本合計	3,787,554	3,711,793
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,909	45,495
その他の包括利益累計額合計	59,909	45,495
非支配株主持分	134,768	133,173
純資産合計	3,982,232	3,890,461
負債純資産合計	13,029,743	12,738,701

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	8,549,878	7,818,072
売上原価	7,106,482	6,577,702
売上総利益	1,443,396	1,240,370
販売費及び一般管理費	1,222,344	1,192,561
営業利益	221,052	47,809
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,985	1,998
不動産賃貸料	2,612	2,419
受贈益	3,520	—
その他	5,036	4,421
営業外収益合計	14,155	8,839
営業外費用		
支払利息	11,119	7,193
手形売却損	1,902	1,909
その他	2,045	2,194
営業外費用合計	15,066	11,297
経常利益	220,141	45,350
特別利益		
固定資産売却益	207	—
投資有価証券売却益	—	5,131
特別利益合計	207	5,131
特別損失		
固定資産処分損	15,614	46,531
投資有価証券評価損	43	—
PCB処理引当金繰入額	—	7,437
特別損失合計	15,658	53,968
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	204,689	△3,486
法人税、住民税及び事業税	59,652	18,285
法人税等調整額	19,624	△1,138
法人税等合計	79,276	17,146
四半期純利益又は四半期純損失(△)	125,413	△20,633
非支配株主に帰属する四半期純利益	7,921	150
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	117,491	△20,783



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	125,413	△20,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,193	△14,414
その他の包括利益合計	2,193	△14,414
四半期包括利益	127,606	△35,047
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,684	△35,197
非支配株主に係る四半期包括利益	7,921	150

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	204,689	△3,486
減価償却費	319,117	325,058
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,668	1,480
賞与引当金の増減額(△は減少)	24,789	△24,817
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△34,185	706
P C B処理引当金の増減額(△は減少)	—	7,437
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	820	920
長期未払金の増減額(△は減少)	△30,727	△12,810
受取利息及び受取配当金	△2,985	△1,998
支払利息	11,119	7,193
有形固定資産除売却損益(△は益)	15,407	46,531
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	43	△5,131
売上債権の増減額(△は増加)	352,044	256,696
たな卸資産の増減額(△は増加)	△75,332	△67,105
仕入債務の増減額(△は減少)	△148,342	△380,468
その他	9,586	△152,012
小計	633,377	△1,805
利息及び配当金の受取額	2,949	1,983
利息の支払額	△11,122	△7,283
法人税等の支払額	△9,363	△90,241
営業活動によるキャッシュ・フロー	615,840	△97,346
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△549,546	△862,234
有形固定資産の売却による収入	1,247	163
無形固定資産の取得による支出	△2,345	△13,586
投資有価証券の取得による支出	△2,821	△2,858
投資有価証券の売却による収入	5,000	13,295
貸付金の回収による収入	555	970
定期預金の増減額(△は増加)	—	139,000
保険積立金の積立による支出	△6,561	△6,561
その他	△1,126	8,545
投資活動によるキャッシュ・フロー	△555,598	△723,265
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	30,000
長期借入れによる収入	500,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△382,390	△360,900
リース債務の返済による支出	△1,370	△711
自己株式の売却による収入	146	6,340
自己株式の取得による支出	△47,009	△4
配当金の支払額	△51,816	△65,617
非支配株主への配当金の支払額	△1,878	△1,746
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△7,082	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,599	407,361
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	68,841	△413,251
現金及び現金同等物の期首残高	1,230,965	1,453,394
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,299,806	1,040,143

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。